

## 2 価値の見直し —「学びの環境」を整備する—

教室前面の掲示を整理したり、きちんと挨拶をしたり、机上进行整理することなどの意味と価値は何でしょうか？

私たちが日頃当然と思って指導している事柄の中にある教育的価値を見直してみると、発達課題に苦しんでいる生徒の支援に役立つことがたくさんあります。

本節では、「学びの環境」を整備することに内在している価値について、本校がどのように考え、どのように実践を展開しようとしているのかについて述べます。

### 3.2.1 「学びの環境」を整備する意味とは？

研究の第2段階は、「教師が日常的に行っている指導」の中に、特別支援教育の視点がたくさんあり、その意味や価値を改めて見直すことでした。

「価値の見直し」とは、私たち教師が日頃何気なく行っている実践について、「なぜ、そうするのか」という疑問に、教師自身がその意味を再検討し、その意味を生徒に伝えられるようにするという事です。

平成21年度第7回校内研修では、「学習環境整備における価値観の共有」をテーマに、

- ①授業前の環境や準備 ②板書計画 ③ノートの使い方の指導 ④指示や発問  
⑤学習過程 ⑥ICTの活用

の6項目について「なぜなのだろう？」という疑問に、「それは〇〇だからです」と理由を考え、そのことが「特別な支援を必要としている生徒にとってどのようなメリットがあるのか」を全員で考察しました。

例えば、「生徒が安心する教室の環境整備」に関して、「黒板に不要な掲示物や書き込みを減らすのはなぜか？」という疑問に、「情報過多になり、落ち着かなくなる

生徒がいる」ことを教師が認識し、「不要な刺激を減らして集中できるようにするためです」とどの教師も生徒に説明できることをねらいとしました。また、教室前面の掲示を整理し、前面黒板の周りをすっきりさせ刺激を減らす工夫をしたり、スケジュールボードを活用して一日の生活の見通しを持って生活できるよう工夫しました。

さらに、これまで背面黒板を利用して行っていた「明日の連絡」を、短期記憶が弱く後ろを向いて記録する困難さを改善するために、教室の前にあるスクリーン、教材提示装置を利用して行うよう変更しました。



平成21年度第8回校内研修ではまた、日々の授業実践から、各教科で行われている工夫を、特別支援教育の視点で捉え直すこととしました。

「なぜ指示の言葉は短い方がいいのか」「それは聞き漏らしが多い生徒への支援になるから」など、指導の工夫に秘められている「価値」を全員で検討しました。

普段の教育実践の一つ一つを振り返り、その「価値を見直す」作業は、授業や学級で日々悪戦苦闘している「教師の困った感」（教師が困っていること）を、「生徒の困り感」に変える作業であり、実践してきたことを拾い集めてみると、「こんなこと意識しなかったけれど今までもやっていた」ということに気づきます。

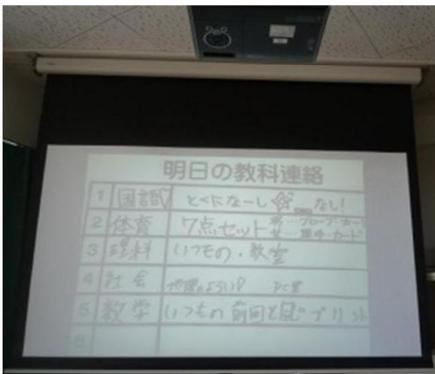
特別支援教育は、難しい取組ではありません。普段行っている指導の工夫に潜んでいる価値を見直し、意識して取り組むことで、支援が必要な生徒だけではなく、他の生徒にとっても有効な支援になります。

本校では、支援を具体的な指導に変えられるよう工夫や改善をまとめ「深谷中学校スタンダード」を作成しました。

「深谷中学校スタンダード」は、教師にとっては支援の価値を共有でき、生徒にとっては行動の支援となり、生徒の自律した生活を促す手だてとなっています。

研究の過程 第2段階 『価値の見直し』

## 生徒が安心する教室の環境整備



提示装置

研究の過程 第2段階 『価値の見直し』

深谷中学校スタンダード Vol.1

希望・挑戦

未来

深谷中学校

深谷市立深谷中学校

Tel: 048-271-2151 FAX: 048-271-0772

### 深中スタンダード

## 価値の共有

## 行動の支援

感謝・自信・プライド「楽しさ」に満ちた学校を創ろう！

Q1 生徒、教員が授業実践の工夫を共有しあえるでしょうか？

A1 授業という授業実践を共有する場を設けることである。

Q2 生徒、教員が授業実践の工夫を共有しあえるでしょうか？

A2 多目的の課外活動、一日でもあかぬかす。

Q3 生徒、教員が授業実践の工夫を共有しあえるでしょうか？

A3 正副校長や教員に話し、話す、話す、話し合う機会を設けることである。

Q4 生徒、教員が授業実践の工夫を共有しあえるでしょうか？

A4 教員間の環境を整えることである。

Q5 生徒、教員が授業実践の工夫を共有しあえるでしょうか？

A5 生徒、教員が授業実践の工夫を共有しあえることである。

## 特別支援教育って難しいことではなく…

指示は短く

ポイントを

枠で囲む

全体への

指示の後

に個別の

声かけ

見本を

見せる

今までやってきたこと！

カード

で示す

**支援が必要な生徒だけでなく、同時に他の生徒にも有効な手立て**

# 「チーム深谷中学校」の構築

## 「学びの環境」を整え、さまざまな経験を積み、しっかりと授業を受け、「未来の自分」づくりに取り組みよう！

生徒と教師が協力して、楽しく、しっかりと学べる場を工夫して創り上げよう！

アンケート結果から、「黒板の字を写すことが苦手」「字を正しく書くことが苦手」「プリントや荷物を整理するのが苦手」「じっと座っているのが苦手」「長く集中できない」など、学習や生活に苦労している仲間がいます。

そんな苦労している仲間を、みんなが助け合えませんか？



- 「整理」を工夫してやろう！
- ★ 授業科目のファイル製本
  - ★ 奥と手前に分け、高さが同じになるように揃えます。
  - ★ 背表紙を背表紙に向け、隣の教科書がつかまへません。



深谷スタンダードに示した、カバンの整理、スケジュールボードの活用、黒板や教室前面の整理、始めと終わりのあいさつ、机の上の整理……。

これらのことには大切な意味があります。自分や仲間の「困り感」を少しでも小さくするよう、みんなが頑張ります。



**集団の中で自分を伸ばせ！**  
(人とかわる、継続する、競る、主張する)

## 「チーム深谷中学校」の構築

みなさんは、チーム深谷中の最も重要なスタッフです。



第32期深谷中学校生徒会は、「自律」をキーワードに、「埼玉一のあいさつがでる学校」をめざして頑張っています。

その活動を、先生方も全力で応援しようと思っています。

「深谷中学校をいい学校にしたい」というみんなの思いを大切に、授業、部活動、生徒会活動などに全力で取り組んでほしいと思っています。

今日の頑張りが「未来の自分を創る」のですから。

「学びの環境」を整え、さまざまな経験を積み、しっかりと授業を受け、「未来の自分」づくりに取り組みよう！

そのためには、「変わるチャンス」を自らつかもう！

深谷中が育成をめざす生徒像

生きる力を身につけ **自己有用感** に満ちた生徒  
社会力を身につけ **自立(自律)** に向かって努力する生徒

# 深谷中学校スタンダード Vol.1



「学びの環境」を整え、さまざまな経験を積み、しっかりと授業を受け、「未来の自分」づくりに取り組みよう！

WE in 深谷中  
Well-being Education



深谷中学校で学ぶみなさんは、無限の可能性を秘めています。そして、みなさんができます。

「深谷中学校スタンダード」は、先生方が、皆さんが大きく成長し、可能性を現実のものにしてほしいと願い、工夫して日々実践しようとしている内容と、その理由を示しています。

先生方の願いを受け止め、大きく成長してほしいと願っています。

## 深谷市立深谷中学校

〒366-0821 埼玉県深谷市田谷45-2  
TEL 048-571-0451 FAX 048-571-0775

**Q1** なぜ、カバンやエナメルバッグを教室のロッカー等にしようのですか？

**A1** 教室という空間を整備すると落ち着くからです



教室が乱雑で落ち着かない、と  
思ったことはありませんか？  
落ち着いて学習に集中できる環境  
を作ることば極めて重要で  
さらに、バッグが机に掛かっ  
たことで、足が机の中に入り、学習で  
きる姿勢になれないのです。

**Q4** なぜ、明日の連絡に、提示装置とスクリーンを使うのですか？

**A4** 前を向いた状態で書き写すことができるからです



後ろの連絡黒板を振り返りながら  
書くことが、書きやすいと思ったこと  
はありませんか？  
前を見て書くことで、何度も振り  
返らねばならず、最後まで書き写すこ  
とができます。

**Q6** なぜ、机の上の教科書やノート等の置き方を決めるのですか？

**A6** 机の上を整えることで、学習に取り組みやすくなるからです



活動にすぐ取りかかることができ  
ず困ったことはありませんか？  
教科書を見る、ノートに写す、資  
料集を使う、ワークをやる等の  
様々な活動を素早く行うには、使  
いやすい姿勢とした机にする必要  
があります。また、無駄なものがあ  
ると、気がそれやすくなります。

**Q2** なぜ、スケジュールボードが黒板前面の右側にはってあるのですか？

**A2** 今日の1日の流れが、一目でわかるからです



予定がわからず不安になったことはあり  
ませんか？  
スケジュールボードを見れば、その日の予  
定や変更点も、目で見てわかります。そして、  
いつでも確認できることができます。

## 深谷中学校スタンダード

**深谷中学校** 深谷市立深谷中学校  
「深谷中学校スタンダード」は、  
皆さんが大きく成長し、  
可能性を現実のものにしてほしいと先生方が願っ  
ています。そして、みなさんは、もともと  
大きく成長することが出来ます。

「深谷中学校スタンダード」は、  
皆さんが大きく成長し、  
可能性を現実のものにしてほしいと先生方が願っ  
ています。工未して実践しようとしている内容とその理由を示しています。  
先生方の願いを受け止め、大きく成長してほしいと願っています。

**Q3** なぜ、黒板の整理・整頓、整然、清潔を大切にしているのですか？

**A3** 正面の黒板や先生に注目しやすくなり、授業に集中できるからです



黒板が乱雑で気にならなくなって授業に集中でき  
なかつたことはありませんか？  
黒板が汚れていた、プリントや掲示物が  
乱雑にはってあると、気がそれたり、注目を  
へきことを見つけるまでに時間がかかっ  
たりします。

**Q5** なぜ、授業の始めと終わりに挨拶を行うのですか？

**A5** 区切りをつけることで、気持ち切り替わるからです



挨拶がよい加減にならなくなってしまっ  
て、授業が始まって、やる気になれな  
いことはありませんか？  
始めの挨拶は、学習する気持ちを高  
め集中させるための動作です。挨拶を  
通して、気持ちを落ち着かせ身だしな  
みを整え、授業の構えをつくります。

